

新年あけまして おめでとうございます



組合会議長 村椿 正子

組合員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から国保組合に、ご理解とご協力を賜りまして誠に有難うございます。心より感謝申し上げます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

今年は丁酉(ひのととり)、丁の字は、釘から来ており、「安定する」という意味があるそうです。また酉は、「酒」、収穫した作物から酒を作る、また収穫できる状態にあるという意味から「実る」という意味もあるそうです。ですが、世界を見回してみますと、フィリピンのロドリゴ・ドゥテルテ大統領、アメリカの次期大統領がトランプ氏と、安定期に入とは思えませんが、今まで固定化していた物の見方、考え方が変わり、新しい時代の幕開けとなってもらいたいものです。

第141回通常組合会が7月22日に開催され組合会議員の皆様の熱心なご審議の結果、すべての議案が承認可決されました。組合会議員の皆様方から貴重なご意見を沢山頂戴いたしました。感謝申し上げます。

前年10月には、国民健康保険料改定にかかる重要なお知らせが、組合員の皆様のお手元に届いたことと思います。国庫補助率の減少により、国保組合がこの先、安定した経営をしていくためには、保険料値上げも止むを得ません。皆様にご理解とご協力をお願いするものであります。

厚生労働省は、国民健康保険の安定化に向けた改革として、国保が抱える財政的な構造問題に関する課題を解決するため、国保財政運営の責任主体を市町村国保から都道府県に移す制度を打ち出しました。どこの組織も大変な時期を迎えることとなるようです。

執行役員の方々におかれましては、組合運営に当たり非常に厳しい時期であり、ご苦勞が多いものと思われますが、医療保険制度改革が進むなか、安定した国保組合の事業運営の舵取りをお願いするものであります。

私たち組合会議員一同も当組合発展のため、微力ながら努めてまいりたいと思います。

組合員の皆様及び関東信越税理士会の皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

今年も一年、組合員皆様方のご健勝を心から祈念申し上げると共に、国保組合が益々発展し、良き年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶と致します。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

2017 年元旦

顧問・相談役・理事・監事・組合会議員・支部国保長 一同